

# 小學作文全書

文學社編纂

三

東 京 圖 書 館

新書門

七 六

部

類

函

架

號

冊



已ノ長ヲ薇入ノ短ヲ茶學校ニ牛君ハ港勤ムレハ島危キ遊都會讀マサレハ牛習サレハ蒹蜻蛉荇蓄薇芍藥馬ハ日ノ出ル南天猫ハ日ノ入ル  
病院ハ余急レハ藤覺エタル藝楓石榴櫛筭琴簪笛寒暖計笠學校太陽月星

小學作文全書卷之三目次終

小學作文全書卷之三

文學社編纂

假字交文ノ部

教則綱領ニ曰ク近易ノ庶物ニ就キテ其ノ性質  
等ヲ解セシメ之ヲ題トシ假字交ノ文ヲ作ラシム

教授法

前一二卷ニ於ケル假字單語短句及假字交ノ短  
 句ヲ授クルニハ殆書取ニ均シキ方法モアリト  
 雖此ノ卷ニ至リテハ生徒ノ學步モ漸進メル  
 ガ故ニ教師題ヲ與ヘ該題ニ就キテ其ノ部類性  
 質効用等ヲ生徒ト問答シテ綴字ノ順序ヲ教ヘ

其ノ順ヲ追ヒテ綴ラシムルヲ切要トス例ヘバ  
今馬ノ題ヲ教師黑板ニ掲出センニ右ノ文字ヲ  
示シ一名又ハ數名ノ生徒ニ問ヒテ之ヲ誦セシ  
メ然シテ後ニ其ノ部類ヲ問ヒ次ニ其ノ常習ヲ  
質シ又其ノ次ニハ効用ヲ問ヒ此ノ如ク順ヲ追  
ヒテ問答シテ後ニ之ヲ石板ニ書キ綴ラシムト  
雖氏生徒其ノ用字ヲ知ラザレバ教師之ヲ黑板  
ニ記載シテ丁寧ニ其ノ意義ヲ解シ授クベシ而  
シテ此ノ卷ノ頭書ニ類字熟語ヲ掲出シタルハ  
其ノ用字ニ充ツル者ナレバ宜シク取捨參酌ス

ベシ然レドモ最初ヨリ斯ク部類常習効用等ヲ  
一文中ニ記載スルニアラズシテ先初ニハ部  
常習効用等ニ就キテ唯其ノ一端ヲ綴ラシメ植物  
バ其ノ產地又ハ花ノ開クトキ實ヲ結ブ時節花  
記載等ノ類人エ物其他ノ類モ畧之ニ准ズ次ニ其ノ部類ニ常習ヲ  
加ヘ或ハ効用ヲ交フル等漸次歩ヲ進ムルニ從  
ヒテ完全ナル綴文法ヲ教フベシ

# 假字交文

栗。少シ。甘シ。

多シ。香シ。

稍。甚。大ナリ。

耳。長シ。

善キ。美。羽。

惡。奇麗。匍匐。

第一

(此栗) 此、栗ハ多ク

(其栗) 其、栗ハ少シ

(此鹿) 此、鹿ハ稍大キク

(彼兔) 彼、兔ハ甚小サシ

(此處) 此處ニ善キ鳥アリ

(彼處) 彼處ニ惡キ虫アリ

第二

下。水鳥。

湖。島。解。

新。洋服。着。

故。和服。着。

其處。眺。月賞。

此處。望。園扇。

(此橋) 此、橋ハ上ニ人アリ

(彼湖) 彼、湖ハ中ニ島アリ

(君ハ) 君ハ新シキ洋服ヲ着

(余ハ) 余ハ故キ和服ヲ着ル

(汝ハ) 汝ハ其處ニ居テ山ヲ眺メ

(我ハ) 我ハ此處ニ居テ海ヲ望ム

### 第三

瓜蓮根、慈姑、野菜。  
 枇杷、葡萄等、菓物。  
 米、麥、黍、總テ、穀物。  
 鉢、膳、椀、家具ト云。  
 袴、羽織、類、衣服ト云。  
 文庫、ハコ、器具ト云。  
 硯、筆、盤。

(野菜) 瓜茄等ヲ野菜ト云  
 (菓物) 梅桃等ヲ菓物ト云  
 (穀物) 米麥豆等ヲ穀物ト云  
 (家具) 鍋釜鉢等ヲ家具ト云  
 (衣服) 袴羽織類ヲ衣服ト云  
 (器具) 机文庫類ヲ器具ト云

### 第四

建具、障子、戸、屏風。  
 雨具、傘、長靴、木履、傘。  
 農具、鋤、鎌、鋤、鋤。  
 樂器、太鼓、笙、琴。  
 陶器、茶碗、德利、鉢。  
 兵器、鐵砲、刀、劍、類。

(建具) 建具ト戸障子類ナリ  
 (雨具) 雨具ト下駄傘類ナリ  
 (農具) 農具ト鋤鋤類ナリ  
 (樂器) 樂器ト笛太鼓類ナリ  
 (陶器) 陶器ト皿茶碗類ナリ  
 (兵器) 兵器ト鐵砲刀劍類ナリ

第五

伐器材木。

砥ハ物ヲ磨ク具ナリ。

尺ハ長サヲ度ル器ナリ。

秤ハ重サヲ知ル具ナリ。

蘿蔔ハ根ヲ食フ菜ナリ。

梨ハ實ヲ食スル菓ナリ。

〔斧〕 斧ハ木ヲ伐ル器ナリ

〔砥〕 砥ハ物ヲ磨ク具ナリ

〔尺〕 尺ハ長サヲ度ル器ナリ

〔秤〕 秤ハ重サヲ知ル具ナリ

〔蘿蔔〕 蘿蔔ハ根ヲ食フ菜ナリ

〔梨〕 梨ハ實ヲ食スル菓ナリ

第六

針ハ衣ヲ縫フ器ナリ。

姿顔寫器。

單衣ハ暑中ハ着ル衣ナリ。

綿ハ冬ニ着ル衣ナリ。

肌着。

半纏ハ上ニ着ル衣ナリ。

〔針〕 針ハ衣ヲ縫フ器ナリ

〔鏡〕 鏡ハ姿ヲ寫ス具ナリ

〔單衣〕 單衣ハ暑中着ル衣ナリ

〔綿〕 綿ハ冬ニ着ル衣ナリ

〔襦袢〕 襦袢ハ肌ニ着ル衣ナリ

〔半纏〕 半纏ハ上ニ着ル衣ナリ

第七

物載運行荷陸

船海ヲ走ラ

帆風力勢因テ  
船ヲ行ル

槽流遶絶

張空翔

樹攀梢ヲ渡

車ハ物ヲ積ミテ陸ヲ行ク

船ハ人ヲ載セテ海ヲ渡ル

帆ハ風ヲ受ケテ船ヲ行ル

槽ハ水ヲ漕キテ船ヲ進ム

鳶ハ翼ヲ以テ空ヲ飛ブ

猿ハ手ヲ以テ樹ヲ攀ツ

第八

椀ハ飯又ハ汁ヲ盛ル器ナリ

庖刀ハ魚野菜等ヲ切ル具ナリ

犬ハ夜ヲ守リテ盜ヲ防

獸ナリ

飯汁ハ

魚肉蔬菜等ヲ切ル

夜偷盜ヲ防  
護スル



深山シノガハニ居ユル猛マウキ獸ケモノナ  
キキ多タキキツツキキ

畜カウ晨チン鳴メイ

蟬セミ樹ジ上ウヘキキ鳴メイキキ  
居イ其ソノ聲コエ

蓮レン華カ美ミ泥ニ中チュウ  
方カタ生ナキキ

燕子花カキバク水邊スイヘン  
リ其葉ソノハ似ニ似ニ

酸漿ホヅキ野草ヤサワ  
真實マコト

蔓草マンソウ其總ソノサマ其味ソノアジ

虎コハ深山シノガハニ居ユル猛マウキ獸ケモノナ

リ

雞トリハ家イヘニ畜カウフ時トキヲ告ツケクル鳥トリ

ナリ

蟬セミハ樹上ジノウヘニ鳴メイキテ聲コエ清スガキ

虫ムシナリ

第九

蓮レンハ泥中ニチュウニ生ナス其ノ花ハナ

美ミナリ

燕子花カキバクハ水草スイソウニテ其ノ

葉ハ似ニ似ニタリ

酸漿ホヅキハ野草ヤサワノ類ルイニテ其ノ

實ミ赤アカシ

葡萄ブドウハ蔓草マンソウナリ其ノ味アジ

夏熟ス味甘酸

甘シ

(李) 李ハ夏熟スル菓ナリ其ノ

味酸シ

蜈蚣ハ足ノ多キ虫ニシテ人ニ害アリ

(蜈蚣) 蜈蚣ハ足ノ多キ虫ニシ

テ人ニ害アリ

蟹ハ湖海等ニ産ス

(蟹) 蟹ハ虫類ニテ湖海等ニ

産ス

孔雀ハ大ナル鳥ニテ其羽美ナリ

(孔雀) 孔雀ハ大ナル鳥ニテ其

ノ羽美ナリ

鶴ハ大ニシテ足長ク羽白キ鳥ナリ

(鶴) 鶴ハ大ニシテ足長ク羽白

キ鳥ナリ

鰻ハ沼ニ棲ム形細長キ魚ナリ

(鰻) 鰻ハ沼ニ棲ム形細長キ魚

ナリ

熊ハ寒國ニ産ス力強キ獸

(熊) 熊ハ寒國ニ産ス力強キ獸

耳長

木製ル計其形方ナリ

燒作食物モトメ盛

油煙黒

鞞革ハ玩具

船構製カマヘ水上ニ浮

虹ハ空中ニ顯ル其色美

ナリ

(兔) 兔ハ獸類ニテ家又ハ野ニ

棲メリ

(升) 升ハ木ヲ組ミテ作ル其ノ

形方ナリ

(皿) 皿ハ土ヲ燒キテ製ス其ノ

形圓シ

(墨) 墨ハ油煙ヲ以テ製ス色

黒シ

(鞞) 鞞ハ革ヲ以テ作ル形

圓キモノナリ

(船) 船ハ木ニテ製ス水上ニ浮

フルモノナリ

(虹) 虹ハ空中ニ顯ル其色美

ナリ

第十

布割身體拭

(手拭) 手拭ハ布ヲ截リテ作ル

紙竹作涼風

手ヲ拭フモノナリ

紙竹作涼風

(扇) 扇ハ紙ト竹ニテ製ス風ヲ

被寒氣防

發スルモノナリ

頭巾布帛製縮緬

(頭巾) 頭巾ハ布帛ニテ製ス頭ニ

被リ寒サヲ防ク

錨鐵造流失

(錨) 錨ハ鐵ニテ製ス船ヲ止ムル

ニ用井ル具ナリ

網麻絹絲捕

(網) 網ハ絲ニテ製ス魚ヲ捕フ

ルニ用井ル具ナリ

鈎鐵造鈎器

(鈎) 鈎ハ鐵ニテ製ス魚ヲ鈎ル

具ナリ



筍タケノコ春芽ハルノメ掘コ食用シヨウヨク手供テウキョウ

薇ワケ春原野ハルノノ生ナマシ心シココロ採食サイシヨク

茶チ新芽シンメ摘ツク其ソノ香カ氣キホリホリ

萩ハギ灌木カンボク其ソノ花ハナ秋アキ開ヒク紅ベニ白シロ

筍ハ竹ノ芽ナリ掘リ採

リテ食用ニ供ス

薇ハ春野ニ生ス採リテ食

用ニスルモノナリ

茶ハ樹ノ芽ヲ摘ミテ製シ

タルモノナリ香氣美ナリ

萩ハ灌木ニテ其ノ花紅白

ナリ

牛ハ畜類ニテ荷ヲ負ヒ又

車ヲ挽ク

第十一

港 船舶ノ出入スル處ヲ港ト

云フ

島 陸地ノ水ニ圍マレタル處ヲ

家畜カキウ人ヒト重荷オモヘ擔ウケ其肉ソノニク食用シヨウヨク挽ヒキ

船舶センボク出入シュツニュウ港ミナト輻湊フツソウ

陸地リクヂノ水ノミヅニ圍ニツクマレタル處ノトコロヲ島シマト云フ

島ト云フ

ジシカ  
人家ノ稠密  
トクイミヨチ  
都會

都會 人家ノ稠密ナル處ヲ都會

ト云フ

キソノカタチ  
根其形  
黒長食  
牛蒡

牛蒡 根ヲ食フヘキモノハ牛蒡

ナリ

キクヘン  
芥水邊  
生ジ  
根葉共ニ  
食フ

芥 根葉共ニ食フヘキモノハ

芥ナリ

ハシカ  
花賞  
實

櫻梅 花ヲ賞スヘキハ櫻ニシテ實

ヲ食フヘキハ梅ナリ

第十二

セウニ  
小兒  
石  
書物  
ホ  
學  
校  
走

小兒 小兒ハ書物ヲ携ヘテ學

校ニ行ケリ

ウマ  
馬  
好  
嗜  
猫  
魚

馬ハ大豆ヲ好ミ猫ハ魚ヲ

嗜ム

日方東西

日ノ出ル方ヲ東トシ日ノ

入ル方ヲ西トス

寒時冬暑夏

寒キ時ヲ冬トシ暑キ時

ヲ夏トス

已ノ長ヲ恃ム可カラズ

已ノ長ヲ恃ムコト勿レ人ノ

短ヲ毀ルコト勿レ

學校學問病院

學校ハ學子問ヲ爲ル所病

院ハ患者ヲ治スル所

君既ハ將ヲ習フ

君ハ既ニ字ヲ習ヘリ余ハ

將ニ本ヲ讀マントス

勤ムルハ必功アリ怠レハ必

勤ムレハ必功アリ怠レハ必

敗ル

危キ遊ハ爲ルコト勿レ

危キ遊ハ爲ルコト勿レ

覺エタル藝ハ忘ルコト勿



讀マサレハ知ルコト能ハ  
習ハサレハ

レ

讀マサレハ  
習ハサレハ

讀マサレハ知ルコト能ハ  
ス習ハサレハ書クコト能ハ  
ス

課題

蜻蛉、薔薇、芍薬、南天、桔梗、牽  
牛花、藤、楓、石榴、櫛、笄、簪、琴、

笛、寒暖計、笠、學校、太陽、月、  
星、

菱潭書 

小學作文全書卷之三終

小學館文庫卷三

明治十六年四月十日版權免許

同十七年十一月一日再版御届

同十七年十一月出版

定價金七錢

編纂兼出版

文學社

東京本町四丁目十六番地

